

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成30年7月13日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づきまして、私から補足説明を申し上げます。

本日は、9件の日程について御説明をいたします。

まず、1ページ目、2. 中段、7月17日火曜日、(2) の会議でございます。第31回廃炉等に伴う放射性廃棄物の規制に関する検討チームの会合が同日午前開催の予定でございます。

議題の内容といたしましては、記載のとおり、中深度処分に係る規制基準等の改正に向けた検討ということで検討が進められてきているところでございます。前回、6月19日でございますが、その会合の際の議論を踏まえまして、今回は被ばく線量の評価の方法などについて、事務局から説明をするという予定となっております。

次に、その下、(3) の審査会合でございます。同日の午前から午後にかけての開催が予定されております。議題の審査の内容でございます。3件の審査が行われる予定に、現在のところ、なっております。

まず、1件目といたしまして、九州電力・川内原子力発電所及び玄海原子力発電所の保安規定に関する審査が行われる予定でございます。こちらは火山灰対策についての保安規定でございます。今回はコメント回答が予定されております。

次に、2件目といたしまして、日本原電・東海第二原子力発電所の運転期間延長に関する審査が行われる予定でございます。こちらも前回の会合に引き続いてコメント回答の予定でございます。

次に、3件目といたしまして、ここからが午後になる見込みでございますが、3件目といたしまして、東北電力・女川原子力発電所2号機の設置変更許可についての審査が行われる予定でございます。内容としては、地下水位の設定についてのコメント回答、また、耐津波設計についての説明の聴取などが行われる予定でございます。

次に、2ページ目、7月19日木曜日、(6) の審査会合についてでございます。こちらは特定重大事故等対処施設に係る審査のため、非公開にて開催をさせていただきます。

内容といたしましては、関西電力・高浜発電所3号機及び4号機の特重の工認について

の審査が行われる予定でございます。

次に、その下、(7)平成30年度第1回原子力規制委員会政策評価懇談会の開催が予定されております。こちらは例年実施しているプロセスでございますが、平成29年度の実施施策の事後評価及び平成30年度実施施策の事前分析について、有識者の懇談会で議論いただくという予定でございます。

次に、その下、(8)の審査会合については、議題の詳細はまだ調整中でございます。

その下、(9)第3回原子力発電所における配管支持間隔の設定に関する会合、こちらの開催が同じく7月19日の夕刻に予定されております。

こちらは、内容でございますが、前回、3回目の会合でございますが、前回の会合では規制庁の側から考え方を説明したというところでございますが、今回はそれを踏まえた事業者からの考え方についての説明があるという予定でございます。

次に、3ページ目、7月20日金曜日、(10)第3回原子力規制委員会行政事業レビューに係る外部有識者会合の開催が午前中に予定されております。こちらは、前回、第2回の会合、7月10日にあったものでございますが、ここで点検対象事業の内容について説明を行ったところですが、それを踏まえまして、今回は有識者の委員の方々から意見をいただき、所見を取りまとめるということを予定しております。

次に、その下、(11)第6回量子科学技術研究開発機構部会の開催が予定されております。こちらは研究開発法人審議会のもとの部会でございます。こちらも例年行っております実績評価のプロセスであります。前回、7月9日の部会におきまして量研機構からのヒアリングを行ったところでありまして、それを踏まえて実績評価についての取りまとめを行うということが予定されております。

次に、その下、(12)の審査会合でございます。こちらは特定重大事故等対処施設に係る審査のため、非公開とさせていただきます。

内容といたしましては、記載されておりますように、九州電力・玄海発電所3号炉及び4号炉の特定重大事故等対処施設の、こちらは設置変更許可に係る審査を予定しております。こちらは当該審査のうち地震に関するものということで、敷地内地質についての審査が行われる予定でございます。

最後に、その下、(14)第7回日本原子力研究開発機構部会の開催が同日7月20日に予定されております。こちら国立研究開発法人審議会の下の部会ということでございます。(11)の会議と同様、例年行われております研究開発法人の実績評価のプロセスでございます。こちらは議題でございますように、平成29年度の業務実績について、原子力研究開発機構(JAEA)からヒアリングを行うということが予定されております。

私からの御説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおつ

しゃってから質問の方をお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。御質問のほうはよろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—